

苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 5 回 定例委員会
日時	平成30年5月25日 自 15時00分 至 16時07分
場所	市役所第2庁舎2階南会議室
出席委員	教育長 和野 幸夫 委員 上原 毅 委員 佐藤 郁子 委員 植木 忠夫 委員 齋藤 智子
欠席委員	
会議録署名委員	佐藤 郁子 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 高橋 優介
事務局職員	教 育 部 長 瀬 能 仁 教 育 部 次 長 山 口 朋 史 教 育 部 参 事 丹 野 靖 彦 総 務 企 画 課 長 齋 藤 貴 志 学 校 教 育 課 長 阿 部 秀 明 生 涯 学 習 課 長 白 川 典 之 生 涯 学 習 課 主 幹 藤 原 誠 美 術 博 物 館 副 館 長 五 十 嵐 充 総 務 企 画 課 主 査 前 田 亜 矢 子 総 務 企 画 課 主 事 高 橋 優 介 学 校 教 育 課 主 事 小 橋 洋 太
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（和野教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（佐藤郁子委員）
3 会議録の承認
（和野教育長） 第4回定例教育委員会（平成30年4月27日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
-会議録どおり承認-
4 教育長の報告
（和野教育長） 各学校では、平成30年度スタートの学校行事や事務処理も一段落し、体育祭や運動会、修学旅行などの学校行事を含め1学期の充実期に入りました。子供同士、そして、教員と子供の間関係構築を築く時期と言えます。5月15日開催の校長会では、この点を意識した学校経営をお願いいたしました。
また、学校が新体制で活動を開始して、その具体的な動きが見えてくる頃になりますと、そろそろ生徒指導上の課題、保護者と学校や先生とのトラブルが発生し始める時期でもあります。校長先生のリーダーシップのもとに、早期の対応について同じくお願いをしたところであります。特に、「言い訳コンプライアンス」として、子供が事故やトラブルで傷ついた時は、学校が大丈夫と判断しても、最終的には保護者に病院を受診させるか否か検討する機会を与えることが必要であると伝えております。

<p>また、明日26日に啓北中学校山なみ分校を除く全中学校と植苗小学校が体育祭を</p>
<p>予定しております。天気予報が気になる時期になりました。校長会では、体育祭に関</p>
<p>して4点についてお話をしております。雨模様の際のメール配信システムの活用によ</p>
<p>る情報伝達の徹底、学校内禁煙の徹底、練習時も含めたスピーカー音量への配慮、当</p>
<p>日の駐車違反防止と駐車場確保についてであります。さらに、校長の健康管理に関し</p>
<p>て、校長が長期入院することは、教職員に限らず子供たちを含めた多くの人にストレ</p>
<p>スを生むことになるので、健康には十分注意をしてほしい旨を伝えております。</p>
<p>先の委員会と前後しますが、4月24日には平成30年度第1回PMF 苫小牧実行</p>
<p>委員会が開催されました。PMF演奏会も、今年で27回目を迎えております。具体</p>
<p>的には、7月14日にPMF創設者レナード・バーンスタインの生誕100年記念と</p>
<p>して、ジョン・アクセルロッド氏を指揮者に迎え、ウィーン・フィルハーモニー管弦</p>
<p>楽団やベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の教授陣で構成をしたPMFオーケスト</p>
<p>ラによる演奏会を予定しております。昨年度のワレリー・ゲルギエフ氏の指揮と同様</p>
<p>の感動を期待しているところであり、多くの市民の皆さんに世界で活躍している演奏</p>
<p>家の演奏を楽しんでいただきたいと思います。</p>
<p>4月25日には、苫小牧市育英会、苫小牧市交通遺児育英会の理事会が開催されま</p>
<p>した。会議には、上原教育長職務代理者にも出席をいただいております。平成29年</p>
<p>度の事業報告、決算報告に続き、平成30年度の事業では、苫小牧市育英会で新たに</p>
<p>7名の奨学生と20名の奨学生の継続が決定されました。一方で、苫小牧市交通遺児</p>
<p>育英会では新規、継続とも応募はありませんでした。また、今後の育英制度のあり方</p>
<p>について、1年間かけて方向性などについて検討することを各理事に了承いただい</p>
<p>ているところであります。</p>
<p>次に、4月26日に平成30年度アートシアター鑑賞事業実行委員会が開催され、</p>
<p>9月26日にボサノヴァ歌手「小野リサ」30周年記念ツアーを開催することを決定</p>
<p>いたしました。今年も協賛企業の皆様のお力添えをいただき、演奏会を盛大に開催し</p>
<p>たいと考えております。</p>

5月17日には、第1回勇払地区コミュニティ・スクール推進委員会が開催されました。勇払中学校、勇払小学校におけるコミュニティ・スクールの取組が具体的にスタートいたしました。事業の概要や小中学校の学校経営方針が地域に説明され、推進委員会で協議をいただきましたが、特に否定的な意見はなかったとお聞きをしています。お手元にも資料を配付しておりますので、ご一読いただきたいと思います。

今年は、市長改選期並びに市議会議員の補欠選挙が予定をされており、議会も5月30日に議案説明会、6月7日から15日の日程で開催される予定になっております。

私からは以上であります。何か質問等はございますか。

(一同「なし」の声)

5 議 案

第1号 平成30年度教育費補正予算について

(教育部次長) -平成30年度教育費補正予算について説明-

(和野教育長) 質疑に付します。

(上原委員) 北海道普通科高等学校長研究協議会への補助金についてですが、今の説明ですと、3月にそのような話があったので予算成立後の補正になったということですね。第33回ですから、恐らく毎年開催をされているのではないかと思います。たまたま今年は苫小牧大会ということで、このような補助金が出るのだらうと思っっている訳ですが、実施される日にちも9月7日ということですので、当初予算で計上可能だったのではないかという気がしています。主催者側の何かの都合で遅れたのか、そこら辺について何か掴んでいるのでしょうか。

(総務企画課長) 委員ご指摘のとおり、本来であれば当初予算に盛り込むべきところ

ろでございますが、ただ、その連絡が来た3月までは我々としても抑える手段がありませんでした。前回は旭川だったようでして、その前に苫小牧でも平成24年度に開催しているという情報を得ていますが、恐らく180人くらいの規模で開催できる大都市で持ち回りで開催していると思われます。その事務局の方も、持ち回りなので対応が遅れたのだろうというところで考えておりますが、詳しい状況までは掴んでおりません。我々に連絡があったのが、3月の時点だったということでございます。

(上原委員) わかりました。もう1点よいですか。

(和野教育長) はい。

(上原委員) 指定寄附金の件なのですが、額的に相当大きい額です。個人からの寄附ということですので、個人情報の関係があつて特定はできないと思うのですが、個人からの寄附でこういう金額の指定寄附というのは今までにあったのでしょうか。それとも、相当大きな額ということで捉えてよいのでしょうか。

(教育部次長) 今回いただいた寄附は、1,000万円で高額な寄附となっております。過去にどのくらいの額の寄附をいただいたかについては、今は手元に資料がないのでお答えはできないのですが、金額からいってかなりの高額な寄附だという認識をしております。教育部の過去の実績については把握していないのですが、市全体で見るときには、過去に遺贈という形で1,000万円の高額な寄附をいただいたケースもあるということでございます。

(上原委員) わかりました。

(和野教育長) 他にございますか。質疑がないようであれば、原案どおり決定することとしてよろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

-原案どおり決定-

第2号 特別支援学級の通学区域の変更について

(学校教育課長) -特別支援学級の通学区域の変更について説明-

(和野教育長) 質疑に付します。

(齋藤委員) 今説明を聞きましたが、今現在苫小牧東中学校に通っていらっしゃる
肢体不自由のお子さんも、自分の自宅の近い中学校を希望して、そちらに通うという
可能性も出てくるということですか。

(学校教育課長) はい。

(佐藤委員) わかりました。それと、やはり皆さん自分の自宅に近い学校に通いた
いという希望は多いと思うのですが、今後は各中学校でバリアフリーだけではなく、
肢体不自由の子も受け入れる体制をつくっていかうという考えでしょうか。

(学校教育課長) 今ある地域の学校につきましては、そういったケースに対応させ
て、新たに施設の整備、例えばエレベーターの整備などといったことをすることは、
今現在は考えておりません。あくまでも、今の学校施設の現状の中で受け入れが可能
かどうかということです。その生徒さんや親御さんが、その学校を教育の場として
選択して、実際に学ぶ場として選んだときに、それが実際に学校生活をする上で支障
がないかどうかという点も含めて検討していただくことになるかと思えます。

(齋藤委員) わかりました。

(佐藤委員) 先のことなので多分わかりにくいと思うのですが、考えられる人数が
わかっていれば教えていただきたいです。それと、今は名前がどうなっているかわか
らないのですが、岩見沢の養護学校に肢体不自由で通っている生徒さんもいらっしや
ると思うのですが、そのような方も希望すれば苫小牧東中学校の方に移れる可能性が
あるかを教えていただきたいです。

(教育部参事) まず、岩見沢の養護学校の件は可能になります。

(佐藤委員) 可能ですか。

(教育部参事) はい。ただし、岩見沢の養護学校に行かれていますお子さんというのは、基本的に肢体不自由単独障害の方が非常に多い現状です。知的障害等を併せ持っている、いわゆる重度心身障害者のお子さんはほとんどいない状況で、その中で岩見沢を選択されていますので、こちらに戻って来る選択をするかどうかということとはわからないですが、可能性としてはあります。
(佐藤委員) それと、大体考えられる人数は。予想と言うと変なのですが。
(教育部参事) 肢体不自由について言いますと、例えば次年度の卒業生については、肢体不自由で中学校に行くお子さんは2名です。2名しかおりませんが、2名とも校区は一緒の校区ではなく、苫小牧東中学校の校区ではないので、選択になると思いますが、今のところ6年間の卒業生の推移を、大体毎年1名から2名程度で見ているところでございます。
(佐藤委員) そうですか。ありがとうございました。
(和野教育長) 他にございますか。質疑がないようであれば、原案どおり決定することとしてよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
-原案どおり決定-
第3号 平成31年度から使用する中学校用「特別の教科 道徳」の教科用図書等の採択について
(1) 平成30年度苫小牧市教育委員会教科用図書採択要領(案)(第24採択地区)
(2) 平成30年度苫小牧市教科用図書調査研究委員会要綱(案)(第24採択地区)
(3) 平成30年度苫小牧市教育委員会教科用図書採択要領(案)
(学校教育法附則第9条に規定する教科用図書) (第24採択地区)

(4) 平成30年度苫小牧市教科用図書調査研究委員会要綱(案)
(学校教育法附則第9条に規定する教科用図書) (第24採択地区)
(5) 平成31年度から使用する教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択基準(案)
(6) 平成30年度教科用図書採択に係る文書の開示方法(案)
(7) 平成30年度教科用図書採択事務の日程(案)
(学校教育課長) -平成31年度から使用する中学校用「特別の教科 道徳」の教科用図書等の採択について説明-
(和野教育長) 質疑に付します。
(上原委員) 基本的には余り変わらないということですね。
(和野教育長) 3点あります。中学校の道徳については、去年と同じようにきっちり読んでやること。特別支援については、本来は選ばなければ駄目ですが、教科書が300冊くらいあるので、場合によっては選べなくてもよいということ。小学校については、今は新しい教科書がないので、今までどおりの教科書でやっても構わないということですよ。
まだ何回やるといった日程調整が付かないので申し訳ないのですが、早めに日程をつくって、6月なり日程が出来次第、また皆様にお知らせをすることになると思います。
(佐藤委員) 前回は、1回目の初めての道徳の教科書ということで、随分勉強させていただいたので、それを思い出しながら反映していければと思っています。
(和野教育長) よろしくお願ひします。
他にございますか。質疑がないようであれば、要綱ですので原案どおり決定させていただきます。

第4号 苫小牧市図書館協議会委員の任命について
第5号 苫小牧市公民館運営審議会委員の委嘱について
第6号 苫小牧市社会教育委員の委嘱について
第7号 苫小牧市文化交流センター運営協議会委員の委嘱について
第8号 苫小牧市美術博物館協議会委員の委嘱について
第9号 苫小牧市文化財保護審議会委員の委嘱について
第10号 教職員の処分について（内申）
第11号 教育委員会職員の処分について（諮問・答申）
（和野教育長） 議案第4号から議案第11号につきましては人事案件でございますので、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、この場合、当該議案の審議を日程の最後に行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
（和野教育長） それでは、議案第4号から議案第11号は秘密会とし、当該議案の審議を日程の最後に行うことに決定いたしました。
6 協 議
（和野教育長） 協議事項をお持ちの方はいらっしゃいますか。
（一同「なし」の声）

7 その他
(1) 教育委員会職員の人事異動に係る協議について (報告)
(和野教育長) その他(1)は人事案件でございますので、教育委員会会議規則第21号の規定により秘密会としてよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(和野教育長) それでは、先ほど秘密会とすることに決定いたしました議案第4号から議案第11号と併せて審議をいたします。関係者以外は退席をお願いいたします。
(和野教育長) それでは、秘密会を解かさせていただきます。
なお、議案第4号から第11号は原案どおり決定となり、その他(1)につきましては報告どおり終結いたしました。
8 委員会閉会の宣言 (和野教育長)・・・16時07分